府道 茨木摂津線(都市計画道路 茨木箕面丘陵線 岩阪橋梁)

事業概要

【事業目的·整備効果】

- ○本路線は、摂津市と茨木市北部を結ぶ幹線道路であり、茨木市北部丘陵地に 位置する彩都(国際文化公園都市)へのアクセスを担うとともに、彩都の骨格を 形成する主要な道路です。
- ○彩都は、平成16年に西部地区、平成27年に中部地区がまちびらきしており、現在は東部地区において、順次まちづくりが進められているところです。
- ○本事業は、彩都と周辺地域とが新たに結ばれ、新名神高速道路へのアクセス性向上により、広域的な道路ネットワークの強化に資することを目的としています。なお、現在は2車線が暫定供用済みであり、本事業では4車線化の整備を行います。

【事業箇所】

茨木市彩都やまぶき(西部地区)~彩都あかね(中部地区)

【設計概要】

延長:1.3km 幅員:23.8m~56.1m(4車線)

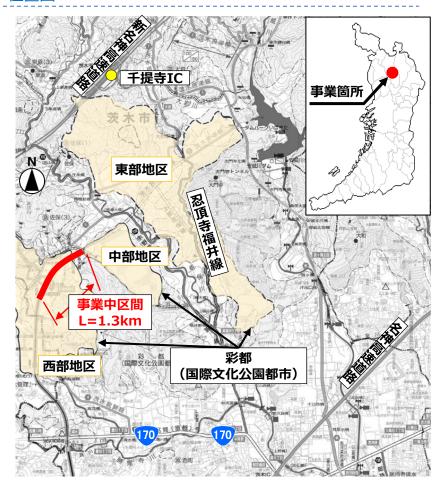
標準横断図

[単位:mm]

26.900



位置図



その他

【取組状況など】

ごちらをご覧ください(茨木土木事務所ホームページ) (調整中)

【問い合わせ先】

都市整備部 道路室 道路整備課 建設グループ (06-6944-9276)